(ｱ) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら，身近な人の演奏を見たり，体の動きで表したりしながら聴くこと。

(ｲ) 身近な人の演奏に触れて，好きな音色や楽器の音を見付けること。

○３段階

(1) 目　標

ア　曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに，音楽表現を楽しむために必要な身体表現，器楽，歌唱，音楽づくりの技能を身に付けるようにする。

イ　音楽表現に対する思いをもつことや，曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。

ウ　音や音楽に楽しく関わり，協働して音楽活動をする楽しさを感じながら，身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに，音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

(2) 内　容

A　表　現

ア　歌唱の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現に対する思いをもつこと。

(ｲ) 次の㋐及び㋑について気付くこと。

㋐　曲の雰囲気と曲の速さや強弱との関わり

㋑　曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わり

(ｳ) 思いに合った歌い方で歌うために必要な次の㋐から㋒までの技能を身に付けること。

㋐　範唱を聴いて歌ったり，歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能

㋑　自分の歌声の大きさや発音などに気を付けて歌う技能

㋒　教師や友達と一緒に声を合わせて歌う技能

イ　器楽の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，器楽表現に対する思いをもつこと。

(ｲ) 次の㋐及び㋑について気付くこと。

㋐　リズム，速度や強弱の違い

㋑　演奏の仕方による楽器の音色の違い

(ｳ) 思いに合った表現をするために必要な次の㋐から㋒までの技能を身に付けること。

㋐　簡単な楽譜などを見てリズム演奏などをする技能

㋑　身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏する技能

㋒　教師や友達の楽器の音を聴いて演奏する技能

ウ　音楽づくりの活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら，次の㋐及び㋑をできるようにすること。

㋐　音遊びを通して，音の面白さに気付いたり，音楽づくりの発想を得たりすること。

㋑　どのように音を音楽にしていくかについて思いをもつこと。

(ｲ) 次の㋐及び㋑について，それらが生み出す面白さなどと関わって気付くこと。

㋐　声や身の回りの様々な音の特徴

㋑　簡単なリズム・パターンの特徴

(ｳ) 気付きや発想を生かした表現や，思いに合った表現をするために必要な次の㋐及び㋑の技能を身に付けること。

㋐　音を選んだりつなげたりして表現する技能

㋑　教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて，簡単な音楽をつくる技能

エ　身体表現の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，簡単なリズムや旋律の特徴，歌詞を感じ取り，体を動かすことについて思いをもつこと。

(ｲ) 次の㋐及び㋑の関わりについて気付くこと。

㋐　曲のリズム，速度，旋律

㋑　曲名，拍やリズムを表す言葉やかけ声，歌詞の一部